

特別委員会行政視察レポート



一関市視察研修

箱根町議会基本条例調査特別委員会において、条例の制定に向けて種々調査・研究をしているところですが、この度、先進地である岩手県一関市と三重県伊賀市を2班に分けて視察研修してまいりました。

◎岩手県一関市

10月28日、7名の議員と事務局1名の合計8名で一関市を視察訪問しました。

一関市は、平成17年9月20日に、1市4町2村が合併し新市が発足したことから、議会の活性化に向けた取り組みとして、議会基本条例を制定しました。

今回の視察では、「議員の責務及び活動原則」や「今後の課題」について説明を受け、当町の議会基本条例制定へ向けて、大いに参考となりました。



伊賀市視察風景

◎三重県伊賀市

10月30日、6名の議員と事務局1名の合計7名で伊賀市を視察訪問しました。

伊賀市は、平成19年2月28日に議会基本条例を制定し、「議会の役割と責務」を具現化しました。今回の視察では、この条例の特徴である7項目(①議会報告会の設置②一問一答方式の導入と行政への反問権の付与③行政に対し、情報の発生源など7項目の提出④政策討論会の設置⑤常任・特別委員会の活動として出前講座の設置⑥議案に対する議員の対応の公表⑦議員定数・報酬の改正は、説明責任を果たすため議員提案を行う)を中心に説明を受けました。

今後、当町の議会基本条例の制定に向け、大いに参考となり、実り多い研修となりました。



下郡議長会研修会

10月20日、湯本富士屋ホテルにおいて、標記研修会が開催され、講師の首都大学東京都市環境科学研究所地理環境科学専攻観光科学専修准教授井出 明氏による「観光産業と災害」と題した講演を傾聴しました。

講演内容は、これからの観光地としてのあり方として、特に、海外からの観光客の受け入れ態勢の強化や、リピーターの大切さ、博物館がこれからの観光資源として重要であること、また、観光地における災害への事前対応として、帰宅困難者への対応や多言語対応など多様な準備が必要であることなど、いろいろな事例を用いてお話をされ、大変有意義な研修となりました。

下郡議長会全議員研修会

県町村議会議員研修会



県町村議長会研修会

11月12日、愛川町文化会館において、標記研修会が開催され、講師の日本体操協会副会長塚原光男氏による「果てしなき挑戦Ⅱ金メダルへの道」と題した講演を傾聴しました。

講演内容は、男子体操団体5連覇(1960年〜1976年)の偉業を成し遂げたエピソードを交え、「普段の努力と健康の大切さ」や「何事も諦めなければ、必ず目標は達成できる」など、体験談を基に熱く語られ、今後の議員活動における「二つの教訓」となる有意義な研修でした。

なお、講演に先立ち、自治功労者表彰式が行われ、箱根町から西村和夫議長と杉山幹雄議員が表彰を受けられました。



9月29日、定例会開催に先立ち議場において故古川議員に対し黙とうを捧げた後、小川鶴雄議員より追悼演説が行われました。

古川貞夫議員(享年75歳)が去る9月12日にご逝去されました。

古川議員は、平成5年に初当選以来、15年間の長きにわたり地方自治の振興と公共福祉の向上に貢献し、町政発展に寄与されました。この間、副議長、監査委員等の要職に就かれ、平成15年10月からは第29代議長として活躍されました。

ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。



故 古川貞夫 議員

◆おくやみ◆